



令和6年 辰年の始まりです

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

さて、元日に発生した能登半島地震や翌日に起こった羽田空港での飛行機火災事故には、多くの人がテレビで報道される目の前の惨状にびっくりし不安な気持ちになったことと思います。本校では1月5日に始業式を行い、大江中生全員が新年のスタートを無事に切れたことに本当に感謝します。被災されたみなさまも、いち早く元の生活に戻れることを祈っております。その方々の分も頑張ってくださいませ。

<始業式 各学年代表の言葉>

中学校生活最後の学期

三学年代表 黒川 純

三学期は、これまで努力してきたことを振り返り、まとめや復習をして「次」に進むための準備を整える学期です。「次」というのは、一年生なら先輩と呼ばれるようになること、二年生なら大江中学校の顔になること、そして私たち三年生は、新しい学びの環境で生活することです。私たちは三年生が学年スローガンとして掲げている言葉は「覚悟」です。様々なことに責任を持つ覚悟、新しいことに挑戦する覚悟など、人によって、また時期や場面によっても「覚悟」の内容は違っていたと思います。しかし、受験に対する覚悟は、三年生全員が当然持っていると思います。「覚悟」というのは、準備を万全に整えることだと教わりました。私立と国立の推薦入試は約一週間後、私立の一般入試は三週間後にスタートします。まずはこれに向けて、学力面での準備、気持ちの面での準備、体調面での準備を万全にしていきたいです。

また、一つ上の学年の先輩方は、自分の入試が終わったとしても、他の人より早く内定をもらったとしても、学年全員が入試を終えるまで一人ひとりが学習に励む姿勢を保ち、学年全体で必死に勉強する雰囲気を作らなかつたと思います。私たちの学年も、そうなりたい、そういう三学期にしたいと思っています。

そして、入試が終われば、間もなく卒業を迎えることとなります。これまでの中学校生活の中には、楽しかったことばかりではなく、辛かったことや苦しかったこともありましたが、周りの人に支えられながら、それを糧に私たちが成長することができました。だから、周りの人や大江中という環境に対して感謝を表すように行動することが大切だと思っています。そして、そうすることが、お互いを思いやることに繋がります。卒業までの期間を穏やかで楽しい毎日にするのができると思います。

三学期は一番短い学期で、登校日数は四十八日しかありません。入試に向けて一分一秒を惜しむのはもちろんですが、大江中生として過ごせる日々、仲間と過ごす時間を大切にしながら、高校生としての新生活に向けて準備を整えられるように、出来る限り努力する学期にしていきたいと思ひます。



二学年代表 村田 清羽

いよいよ三年生への準備期間ともいえる二年生の三学期が始まります。二学期は躍動祭、飛翔祭などを通して、二年生として自分自身も大きく成長できた学期でした。三年生として三学期は改めて自分の生活態度を見直し、三年生につながる学期にしていきたいです。以下のことを中心に取り組みます。

私は今まで定期テストでなかなか思うような点数が取れませんでした。しかし、二学期末テストでは、ワークの解き直しを何度も行い、学習時間を増やしたことで、今までの最高点数を大幅に更新することができました。自分がやっていたこともやらなかつたことも後になって自分で振り返って思うようになりました。この結果に満足せず、もっと伸びていくために、テスト期間中だけ熱心に取り組むのではなく、普段の授業や家庭学習でもワークを少しずつ進めたり、わからないことをどんどん質問していきたく思います。人が見ていないところでも努力し、納得のいく結果を出せるようにしたいです。二学期の学年反省会で出された課題の中に、授業に向かう姿勢に改善が必要だということがありました。話し合いがただの雑談になったり、先生によって授業態度が違ったり、授業が遅れてきたり、課題が出せなかつたりしたので、三学期は今以上に授業を大切にしていきたいです。

生活面では、人任せになつてしまつていて、係活動や委員会活動が滞ることがありました。三学期は一人ひとりが責任を持つ行動し、係活動や委員会活動がスムーズにできるようにしていきたいです。

部活動では、最後の大きな大会である地区総体に向けて、一日一日の練習の質を上げ、人一倍声を出し、県大会でも勝ち進めるように、団結力を高めていきたいと思ひます。これからどんどん忙しい時期になっていきますが、文武両道でメリハリをつけて頑張ります。

また先輩方からきちんと生徒会活動について引き継いで、来年度スムーズなスタートを切ることができるよう、生徒会役員一人ひとりが責任を持って引継ぎをしていきたいです。私は議長として、公約で掲げたことを実行し、生徒全員が積極的に参加できる生徒会活動にしたいです。

これまで積み上げてきたことをさらに三学期に充実させて、学年、クラス、自分自身としてもさらに成長できる学期にしていきたいです。最高学年になる覚悟をもって、常に緊張感を持って、当たり前のことが当たり前にできるようにしていきたいです。



一学年代表 五十嵐 覚
 僕が三学期、特に力を入れたことは二つあります。一つ目は勉強です。二期の定期テストでは、一学期と違い自分に合ったテスト対策を見つけたことができました。しかしテストを見ると、勉強したのにも関わらずもやもやしたり、細かいところが抜けていたりしました。自分ではこれで大丈夫だろうと思っていましたが、「詰めが甘かった」と実感しました。この二学期での失敗を生かして、三学期では勉強方法を見直し、より一層テストに向けて一生懸命取り組みたいです。

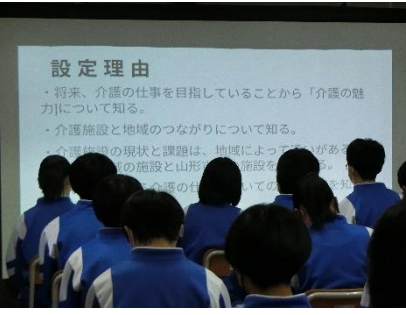
二つ目は、クラス・学年のランクアップです。僕は生徒会事務局員になりました。冬休みのリーダー研修会に参加して、先輩方一人ひとりの学校や学年をより良くしたいという熱い思いを感じました。三学期は、「全体のことを考えられる」二年生の準備をしていきたいと思っています。まず一年生で力を入れたいと思っています。まずは、授業前後のあいさつです。授業前後のあいさつを大きな声でさわやかに言うことで、クラスの雰囲気も明るくなります。授業も活発になるのではないかと思います。まずは自分から行動していきたいです。

僕が力を入れたいと思っていることは、一人でできることと、できないことがあります。まずは一人ひとりの意識や「まず行動してみる」ことが大切だと思います。誰かがやるのではなく、クラスや学年で目標をしっかり持ち、学年全員で取り組んで二年生になる準備をしていきます。



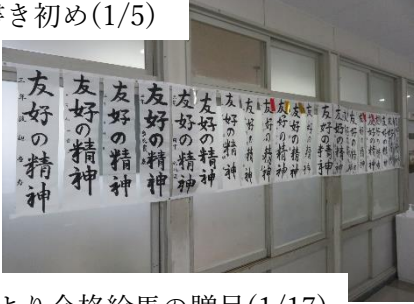
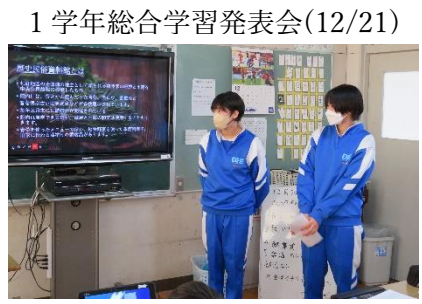
左沢高校生との交流 ～課題探究発表会～

1月11日に左沢高校2年次の生徒が今年度課題探究してきた内容を、本校の2年生に発表してくれました。12月にも町の方に発表された内容です。探究内容も多岐にわたり発表の仕方も含めて大変勉強になりました。また、発表に対する2年生の質問も、さらに内容を深めてくれる良い質問でした。未来の大江町を創る中学生・高校生は、改めて町の宝だと感じました。



学校の様子

高校入試が始まりました。3年生全員の希望進路達成に向けて全教職員で支えていきます。



- 今後の日程
- | | |
|--------------------|--------------------|
| 2月 2日 公立高校推薦入試 | 2月 8日 PTA 運営委員会 |
| 2月 3日 新入生オリエンテーション | 2月15日 期末テスト (～16日) |
| 2月 4日 振替休業日 | |